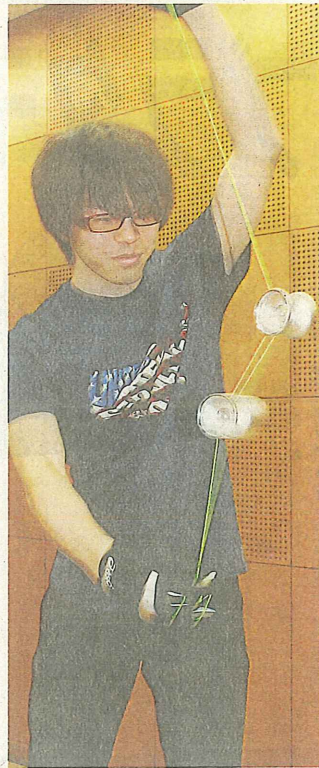


ヨーヨー世界大会 準優勝

愛知淑徳大3年 古田さん

ヨーヨーの世界大会で準優勝した古田さん。岐阜市で



アイスランド・レイキャビクで開かれた年に一度のヨーヨーの世界大会「ワールドヨーヨーコンテスト」で、愛知淑徳大人間情報学部三年の古田港(みなと)さんが準優勝した。中学二年生のときに初出場した同じ大会で優勝して以来の好成績。「結果には満足しているが、もう一度世界一になりたい」と早くも来年の大会に目を向けている。

自ら選曲したアップテンポなK-POPに乗せ、両手でヨーヨーを振り下ろす。動画投稿サイト「YouTube」で大会本番の映像が公開されており、あやとりのように糸を自在に操り次々に技を成功させると、観客から歓声が上がった。

小学二年でヨーヨーを始め、豊明市などで開かれる愛好家の練習会に参加しながら腕を磨いた。中学二年だった二〇一〇年、初出場した米フロリダ州オーランドの同じ大会でいきなり優勝。国内でも一、二、三年に全国大会三連覇を果たすなど

初出場、中2で優勝 「もう一度頂点へ」

現在も第一線で活躍を続けている。

八月中旬のアイスランドでの大会には、世界約三十カ国から各国の予選を通過した二百人が六部門に参加。古田さんが出場した「3A」部門は、二つのヨーヨーを両手で操り、技の難易度などを競う。予選、決勝とほぼミスなく乗り切り、高得点につながった。

「本番ではわずかだがミスもあった。来年は完璧な演技をしたい」と古田さん。来年の大会は中国・上海で開かれ、二度目の優勝に向けて気持ちを新たにしている。

2017年9月22日(金) 中日新聞 13面より
この記事は中日新聞社の承諾を得て転載しています。